

# 第19回 **前期** 家族性腫瘍セミナー

テーマ

「小児の遺伝性腫瘍

網膜芽細胞腫・Li-Fraumeni症候群を中心に」

会期：2016年8月19日(金)～21日(日)

会場：国立がん研究センター 築地キャンパス

セミナー実行委員長：鈴木 茂伸 (国立がん研究センター中央病院眼腫瘍科・遺伝子診療部門)

セミナー準備委員長：坂本 裕美 (国立がん研究センター研究所遺伝医学研究分野・中央病院遺伝子診療部門)

山内 泰子 (川崎医療福祉大学医療福祉学部／大学院医療福祉学専攻遺伝カウンセリングコース)

本セミナーの受講は臨床遺伝専門医、がん治療認定医、認定遺伝カウンセラーの受験あるいは資格更新、また日本家族性腫瘍学会の「家族性腫瘍コーディネーター・家族性腫瘍カウンセラー制度」の研修単位となります。

(注：8月20日(土)に行われるロール・プレイへの参加がセミナー修了証の授与に必須となりますのでご注意ください。)

なお、本セミナーは2017年3月3日から5日に川崎医療福祉大学(倉敷)で同一のカリキュラムで「第19回後期家族性腫瘍セミナー」として開催の予定ですが、両方のセミナーに出席された場合でも、研修単位は出席1回分しか認められませんのでご注意ください。

**前期セミナーの受講申込は5月下旬よりセミナーHPからオンラインにて受付開始の予定です。**

## 主なカリキュラム：

遺伝性腫瘍総論、小児遺伝性腫瘍(網膜芽細胞腫・Li-Fraumeni症候群など)の診断・治療の要点、遺伝カウンセリング、ロール・プレイ、小児遺伝性疾患一般における出生前診断を取り巻く諸問題の紹介など

**日時：**2016年8月19日(金) 午前から21日(日) 午前

**会場：**国立がん研究センター 築地キャンパス

**テーマ：**小児の遺伝性腫瘍(網膜芽細胞腫・Li-Fraumeni症候群を中心に)

**定員：**130名(予定)

**受講費：**3万円 **懇親会費：**3千500円(予定)

**対象：**医療・福祉に関わる職種の方、認定遺伝カウンセラー、遺伝や腫瘍に関係する研究者やこの領域に関わる企業関係者、遺伝医療を目指す学生

**主催：**日本家族性腫瘍学会

このセミナーは厚労科研委託費「メディカル・ゲノムセンター等におけるゲノム医療実施体制の構築と人材育成に関する研究」班との協力により開催されます。

## 問い合わせ先

日本家族性腫瘍学会 家族性腫瘍セミナー事務局

(有限会社トータルマップ内 担当：飛松由紀子)

〒675-0055 加古川市東神吉町西井の口601-1

E-mail : [seminar-jsft@totalmap.co.jp](mailto:seminar-jsft@totalmap.co.jp)

TEL : 079-433-8081 / FAX : 079-433-3718

【家族性腫瘍セミナーHP】

<https://plaza.umin.ac.jp/Jsft-fcc/>

詳細は家族性腫瘍セミナーのHP

(URL : <http://plaza.umin.ac.jp/Jsft-fcc/seminar19>)

または右のバーコードから概要を

確認できます。

